

WTW-ASL543MP

## 取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

## 安全上の注意

### 警告

● 煙が出ている、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンソルトを使用している場合は、すぐにコンソルトから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

● 落としたり、キヤベネットを破壊した場合は、すぐにコンソルトを使用している場合は、すぐにコンソルトから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンソルトを使用している場合は、すぐにコンソルトから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### ご使用になるとき

● 修理・改造・分解しないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

● 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。

● 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないで下さい。交通事故の原因となります。

● 航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

### 設置するとき

● 上物を置かないでください。金属類や、花瓶・コンソルト・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。

● 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。

● 閉切った自動車内・ステアリングなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

● 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

### 注意

● 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ステアリングのそばなどに置く、火災・感電の原因となります。

● 煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置く、火災・感電の原因となります。

● 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

### AQ747ターミーについて

● AQ747ターミーの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

● AQ747ターミーを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

● AQ747ターミーの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。

● AQ747ターミーの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。

● AQ747ターミーの電源プラグの知や、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。

● 運電中のAQ747ターミーに曇んをかけたリ、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

● 濡れた手でAQ747ターミーの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。

● AQ747ターミーは指定された電源プラグをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

● 長期間に使用にならない場合は必ずAQ747ターミーをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

● AQ747ターミーは本機以外の用途に使用しないでください。

● AQ747ターミーの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

### バッテリーについて

● 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックの近くには、釜屋や水気のあるものを置かない様にしてください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

● バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

### 免責事項について

● 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な使用によって生じた損害に関し、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関し、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 取扱説明書の記載内容を守らないことよって生じた損害に関し、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関し、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関し弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。

## 動き検知設定

1. 選択 エリア1~4が選択できます

2. DISPLAY ON, OFF

ON時にエリアのサイズと大きさを

変更できます

OFFにするとそのエリアは検知しません

3. SENSITIVITY 感度

0~100 数値が大きいほど感度は高くなります

4. カラー GREEN, RED, BLUE, WHITE

検知エリア表示の色を変更できます

5. トレース

0.00, 0.25, 0.75, 1.00 から選択できます

数値が小さいほど薄くなります

6. フラーム

1. レギュラー

OFF: 検知しても何も表示しません

ALL: フロックス表示とアクトライヴ表示を両方表示します

フロックス: 検知した場所をフロックス表示します

アクトライヴ: 指定した枠が検知したことを表示します

2. OSD VIEW

ON: 「MOTION DETECTED」と画面下に表示されます

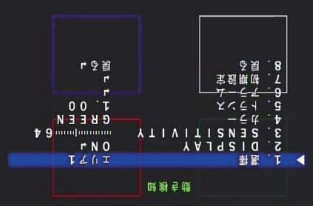
OFF: 検知しても文字は表示されません

3. フラームアウト

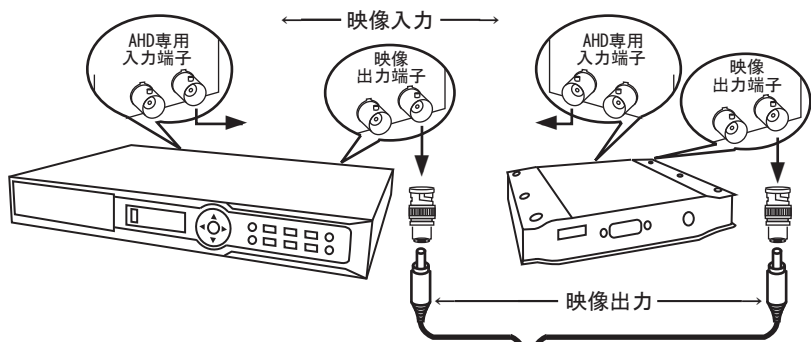
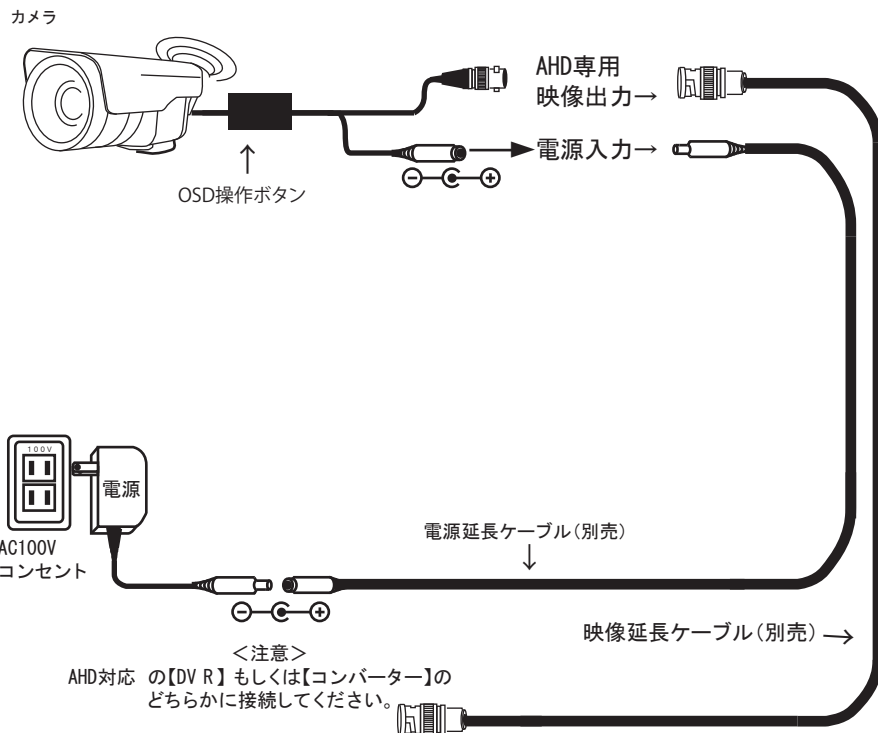
本製品にはフラームアウト端子は付いていませんので対応しません

4. タイム 0~15

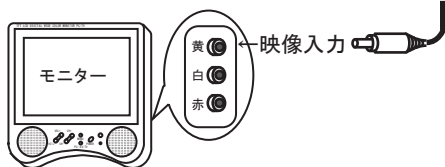
OSD VIEW が ON の時の表示秒数です



## 基本接続



<注意>  
この接続図は、一般的な例の1つです。  
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



## 目次

安全上のご注意	
目次	P2
LEDと音声動作	P2
メニュー設定	P3
接続図	P5
動き検知設定	P6

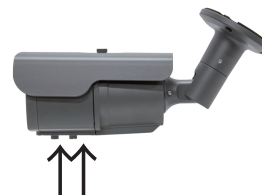
## LEDと音声動作

24個の赤外線LED+42個のホワイトLEDが搭載されています  
 ホワイトLEDは カメラ周辺が暗い時にモーションセンサーと人感センサーが反応するとホワイトLEDが約20秒間点灯します  
 赤外線LEDは 従来通り 暗いと点灯します

※ホワイトLEDを点灯しないようにするには  
 本体のメニューからモーション設定をオフにしてください

※周りに街灯などが有り十分明るい場合  
 ホワイトLEDが点灯しないので注意してください

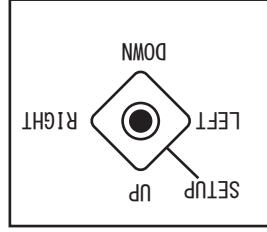
## ピント調整



本体底面に、調整ネジがついておりますので、調整を行って下さい。  
 F・N：ピント調整（レンズ側）  
 T・W：ズーム調整（基台側）

【注意】  
 調整ネジトリマーは、ゆっくりと回してください。

SETUPを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中の動作は下記の通りです。



●SETUP : 押すとメニュー表示されます。

●UP : 上移動ボタン

●RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン / 長押しAHDモード切替

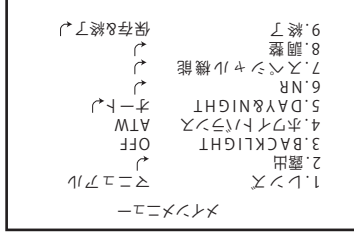
●LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン / 長押しAHDモード切替

●DOWN : 下移動ボタン

※アプログモードをご利用になられる場合は、アプログ対応のDVRをご使用ください。

SETUPを押すと下記メニューが表示されます

本製品の各設定は下記のメニュー画面で設定して下さい



1. レンズ / LENS 本製品はマニュアルに設定されております。

2. 露出 / EXPOSURE 撮影時の露出(明るさ)に関する設定を行います

シャッター : シャッタースピードの調節ができます

AGC : 明暗差を均一調整ができます

SENS-UP : 感度を上げて夜間や暗い場所でも明るく撮影できます  
※動きのある被写体がブレる可能性があります

明るさ : 映像の明るさを調節ができます

D-WDR : 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

DEFOG : 霧や激しい雨で霞んだ映像を補正します

3. BACKLIGHT / 逆光補正 撮影する際に逆光の状態の場合カメラの露出レベルを高くて適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

BLC : 明暗差を均一化する逆光補正です

HSBLC : 強烈な光で被写体が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

4. ホワイトバランス / WHITE BAL 映像の色彩を調整するホワイトバランス機能です

ATW / AMB / マニュアル / 室外 / 室内 / AMC ←セットから選択できます

5. DAY&NIGHT / デイナイト 明るさでカラー・白黒に切り替えを行います 固定設定も可能です  
カラー / オート / EXT / 白 / 黒 から選択できます

6. NR / ノイズリダクション 映像にノイズが生じるのを抑制する設定できます

2DNR : 個々のフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します (被写体の境界のにじみが生じる事がある)

3DNR : 連続したフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します (被写体が動くとノイズが生じる事がある)

7. スペシャル機能 / SPECIAL カメラタイトルや映像反転、トライバシー設定などができます

GAM TITLE : カメラにタイトルを設定表示させることができます

D-EFFECT : 映像の固定化・反転・色調反転が設定できます

動き検知 : 動きのある被写体を可視化して判別しやすくします

トライバシー : トライバシーゾーンの設定ができます

言語 : メニューの言語変更ができます

欠陥画像補正 : カメラに付着した汚れやドット抜けを自動補正します

RS485 : 本製品では使用しません

8. 調整 / ADJUST カメラの出力信号の規格を設定ができます

SHARPNESS : 映像のシャープネスを調整できます

モニタ : 接続されているディスプレイに合わせた設定に変更  
できます。

レンズ汎用補正 : 画面中央と周囲の明るさの差を補正設定できます

ビデオアウト : 映像信号の規格を変更します  
※通常NTSC以外変更しないでください

9. 終了 / EXIT メニューを消して通常画面に戻ります

保存&終了 : 変更した設定を保存してメニューを閉じます

保存しない : 変更した設定を保存せずにメニューを閉じます

リセット : カメラの設定を工場出荷設定にしてメニューを閉じます